

*It is not the strongest of the species that survives, nor the most intelligent that survives. It is the one that is most adaptable to change.*

生き残る種とは、最も強いものではない。最も知的なものでもない。それは、変化に最もよく適応したものである。 - Charles Darwin (ダーウィン) -



何か目的を達成することに、出身国・人種・肌や目の色は関係ありません。どんな人とも協働できることは自分の可能性を広げることになります。

### GEP Quiz!

Q1: 世界三大宗教イスラム教、キリスト教、仏教。世界で最も信者数が多いのは？

Q2: その信者数は？

(※答えは裏面に記載)

## 社会人にとっての Global Village

世界各国から日本で学ぶ留学生リーダーと LbE Japan が創造する Global Village では、中高生ばかりではなく、ビジネスパーソンの皆さんが参加される場面もあります。

国内外問わず、(そして否応なく)世界中の人たちとのつながりの中で行われているリアルな事業活動の現場で活躍している皆さんが留学生とともに学びます。

企業の研修担当者の方との打ち合わせで設定する「プログラムのゴール」は、文化的背景が異なり、異なる価値観を持った人との関わりを通じて、事業の場で今、そして自分たちの未来に必要なスキルが何かを考え、改めて日々の事業活動に向き合い、自らの行動を変化させる(自分自身で成長するための)きっかけを生み出すことです。

## 21 世紀型スキル

世界とのつながり、変化が前提となる事業活動において、そこで必要とされる人材のスキルを集約していくと、世界各国の教育現場でも指標として利用されているいわゆる「21世紀型スキル」の“4C”に行き着きます。

### 「21 世紀型スキル」

- 創造性とイノベーション (creativity)
- 批判的思考と問題解決 (critical thinking)
- コミュニケーション (communication)
- コラボレーション (collaboration)

## GEP Quiz! 答え

A1:キリスト教

A2: 世界人口の  
31.2%, 約23億人  
(2015年調査)

(出展:Pew Research Center  
<http://www.pewresearch.org/>)

**Pew Research Center**によるとムスリムが世界で2番目に信者が多い宗教で、約18億人(世界人口の24%)です。2010年～2015年の間に、子どもが生まれることにより信者数が最も増えたのはムスリムです。今後、ムスリム教徒の人口がキリスト教徒を上回ることが予測されています。

日本においてもムスリム人口増の影響を受けており、ハラールに対応する飲食店が増えつつあります。このように、社会の変化によって、ビジネスも変わる典型的な事例と言えます。



GLOBAL EDUCATION COMPANY

## 20年後の世界?!

「研修」を通じて学ぶのは社会人の参加者の皆さんだけではありません。リアルな事業活動の場で活躍する大人たちとの活動を通じて、私たち **LbE Japan** のスタッフ、**GEP\***のメンバーも未来のリアルな社会で子ども達に何が必要かを振り返る良い機会となります。

活動では社会人の皆さんと「20年後の(リアルな)世界」を考えます。**GEP\***の留学生メンバーを通じて世界中の過去の歴史にふれ、自らが日本の過去を振り返り、解説し、その上で「20年後の世界」を見出します。20年後、自分たちはどこで何をしているのか? 自分の子ども世代はどのような環境で活躍しているのか? 「リアルな自分ごと」として考えます。

\* Global Education Project (GEP)は、LbE Japan のミッション「世界の人々との協働を通じて明るい未来を実現する」に共感した留学生のコミュニティです。

## 学びのプロセスから得るもの

そのような活動の中で、少しぼんやりしていた未来(今以上に国境・人種・価値観を越えた様々な情報やアイデア、人材が行き交う未来)がこの場所と地続きであることに「はっ」と気づき、「自分に〇〇が必要だと痛感した」、「ここで感じた〇〇を子ども達に伝えておきたい」という声が漏れ聞こえ、活動は具体的な行動計画づくりへと進み終了します。

これから20年後、どのような変化が訪れ、そこでより良く生きるために今、どのような学びの場が必要なのか? 「変化」をいたずらに恐れず、チャンスと捉え、「適応し、変化の主体者になる」ために必要なことを、これからも運営メンバー、参加者の皆さん、関わる全ての人たちとともに探求し続けます。



☞ 高橋一也先生著書「世界で大活躍できる13歳からの学び」には、「21世紀型スキル」における4Cを踏まえた学びについてわかりやすく書かれていますのでオススメです。

この度は **Global Village Newsletter** 第3号を手にとりいただき、誠にありがとうございました。これからも日々増え続けている「学びの場面」の事例をピックアップしてご紹介させていただきます。(編集担当:青柳達也)